

坂巻 弘之

1 著書

- 1) 坂巻弘之 : 医薬品流通の仕組み. 新スタンダード薬学シリーズ 2 巻「社会と薬学」(日本薬学会編集) 東京化学同人 (東京) 2024 年 3 月

2 学術論文

[査読あり]

- 1) Tang W, Hanada K, Motoo Y, Sakamaki H, Oda T, Furuta K, Abutani H, Ito S, Tsutani K. : Budget impact analysis of comprehensive genomic profiling for untreated advanced or recurrent solid cancers in Japan. J Med Econ. 2023 Jan-Dec;26(1):614-626. doi: 10.1080/13696998.2023.2202599. (英語)
- 2) Tsutsui H, Sakamaki H, Momomura SI, Sakata Y, Kotobuki Y, Linden S, Idehara K, Nitta D. : Empagliflozin cost-effectiveness analysis in Japanese heart failure with mildly reduced and preserved ejection fraction. ESC Heart Fail. 2023 Nov 15. doi: 10.1002/ehf2.14565. (英語)
- 3) Tsutsui Hiroyuki, Sakamaki Hiroyuki, Momomura Shin-ichi, Sakata Yasushi, Kotobuki Yutaro, Linden Stephan, Reifsnider Odette S., Rakonczai Pal, Stargardter Matthew, Murata Tatsunori, Hirase Tetsuaki, Nitta Daisuke : Cost-effectiveness analysis of empagliflozin in patients with heart failure with reduced ejection fraction in Japan based on the EMPEROR-Reduced trial. Journal of Cardiology 81 巻 5-6 号 Page522-530(2023.06) (英語)
- 4) 金子 大樹, 藤原 杏奈, 坂巻 弘之 : DeSC データベースのレセプトデータを用いたバイオ医薬品およびバイオシミラー使用による医療費分析.新薬と臨床. 72 巻 7 号 Page563-575(2023.07) (日本語)
- 5) Mizuoka T, Sakamaki H, Fuji S, Saito S, Murata T, Ohno S, Inubashiri N, Oshima T, Yamamoto K. : Cost-effectiveness of combination therapy of polatuzumab vedotin plus rituximab, cyclophosphamide, doxorubicin, and prednisolone for previously untreated diffuse large B-cell lymphoma in Japan. J Med Econ. 2023 Jan-Dec;26(1):1122-1133. doi: 10.1080/13696998.2023.2254162. (英語)
- 6) Hideaki Hiraga, Gen Okubo, Mao Sasuga, Masahiko Aiba, Yasuyuki Kubota, Keita Kobayashi, Kuniaki Yokobayashi, Takuji Yoshida, Yasunori Iijima Hiroyuki Sakamaki : Drug Shortages at the Time of Dispensing and Safety of Delivery of Dispensed Drugs to Patients' Homes Using Courier Services. Jpn J Pharm Health Care Sci. 50(1): 1-11, 2024 (英語)

[査読なし]

- 1) 坂巻 弘之 : バイオシミラー, 医療経済とサステナビリティ (医療経済フォーラムにおける講演録). 社会保険旬報 2893 号 Page6-18(2023.06)
- 2) 坂巻 弘之 : エコノミストレポート「医薬品の供給問題ー後発薬の品不足, 遠い解決, 原材料の他国異存に限界」. 週刊エコノミスト 2023 年 7 月 11 日号 p.70-73
- 3) 坂巻 弘之 : 【識者の眼】 安定供給実現に向けた総合対策のための今後の議論. 日本医事

新報 2023 年 7 月 22 日号 (5178 号) p.58

- 4) 坂巻 弘之：【病院経営から考える医薬分業】統計データから見た医薬分業の問題点.病院.82 巻 8 号 Page662-667(2023.08)
- 5) 坂巻 弘之：医薬品供給不足の現状－医薬品供給状況調査からの考察. 国際医薬情報 2023 年 9 月 11 日号 (1233 号) p.5-11
- 6) 坂巻 弘之：医薬品供給不足の現状(その 2)－薬価との関係からの考察. 国際医薬情報 2023 年 9 月 25 日号 (1234 号) p.6-9
- 7) 坂巻 弘之：【識者の眼】「供給不足原因について正しい認識と対策を. 日本医事新報 2023 年 9 月 9 日号 (5185 号) p.58
- 8) 坂巻 弘之：【識者の眼】新しいイノベーションに対して多面的な価値評価とともに, 財政影響, RWD による検討も. 日本医事新報 2023 年 10 月 28 日号 (5192 号) p.58
- 9) 坂巻 弘之：FORCUS 「沢井製薬が不正検査－後発薬業界で不祥事の連鎖, 供給悪化懸念, 遠い正常化」. 週刊エコノミスト 2023 年 11 月 21 日・28 日合併号 p.15-16
- 10) 坂巻 弘之：【識者の眼】安医薬品供給不足は後発薬不祥事の続発と厚労省の対応の遅さが原因. 日本医事新報 2023 年 11 月 25 日号 (5196 号) p.59-60
- 11) 坂巻 弘之：医薬品業界の動向－業界が抱えるさまざまな課題にまつわる議論のゆくえ. 医療経営白書 2023 年度版 pp.70-77, 2023.12
- 12) 坂巻 弘之：【識者の眼】報酬改定の政策関係者はバイオシミラーについての理解を. 日本医事新報 2023 年 12 月 23 日号 (5200 号) p.59
- 13) 坂巻 弘之：【識者の眼】すべてにおいて空洞化が著しい日本の医薬品開発力. 日本医事新報 2024 年 1 月 27 日号 (5205 号) p.60
- 14) 坂巻 弘之：【識者の眼】政策の目標設定はスマートに！. 日本医事新報 2024 年 2 月 17 日号 (5208 号) p.65
- 15) 坂巻 弘之：【識者の眼】後発品安定供給のためには, 供給量だけでなく企業の技術力の評価も. 日本医事新報 2024 年 3 月 30 日号 (5214 号) p.62

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

[官公庁委員]

- 1) 厚労省医政局医薬品産業振興・医療情報企画課: バイオ医薬品の使用促進に係る普及啓発等事業 (委員)
- 2) 厚労省医政局医薬品産業振興・医療情報企画課: 後発医薬品ロードマップ検証検討事業 (委員, 座長代理)
- 3) 厚生労働省医政局医薬品産業振興・医療情報企画課: 医療用医薬品の安定確保策に関する関係者会議 (構成員)
- 4) 厚生労働省医政局医薬品産業振興・医療情報企画課: 医薬品の迅速・安定供給実現に向けた総合対策に関する有識者検討会 (構成員, 座長代理)
- 5) 厚生労働省医薬局総務課: ICT の進展等を踏まえた薬局機能の高度化推進事業 (アドバイザー)
- 6) 自由民主党議員連盟 「ジェネリック医薬品の将来を考える会」 (アドバイザー)

[学会, 協会, 公的団体の委員, 客員研究員など]

- 1) 国際医薬経済・アウトカム研究学会 International society for Pharmacoeconomics and Outcomes Research(ISPOR)特別会員

- 2) 日本医療・病院管理学会 会員
- 3) 日本医療マネジメント学会 会員
- 4) 日本レギュラトリーサイエンス学会 会員
- 5) 公益財団法人 医療科学研究所「医療と社会」 編集幹事
- 6) 公益財団法人ファイザーヘルスリサーチ財団 理事, 助成審査委員
- 7) 公益財団法人慈愛会 評議員
- 8) 単回医療機器再製造推進協議会 特別会員
- 9) 日本心不全学会 会員
- 10) 日本循環器学会 会員

6 講演, 放送

- 1) 坂巻 弘之:(講演) TAVI に対する費用対効果について.日経メディカル, 日経ドラッグインフォメーション, 日経ヘルスケア, 日経バイオテック主催「バイオシミラー普及に向けて壁をどう越えるか」～EU 事例, 正しい認知と理解, 開発体制改善, 効果実証の観点から～) 2023 年 11 月 25 日 (東京, web)
- 2) 坂巻 弘之:(講演) TAVI に対する費用対効果について.循環器疾患未来投資フォーラム (北海道東北ブロックフォーラム) 2023 年 12 月 12 日 (web)
- 3) 坂巻 弘之:(講演) 医療経済からみるバイオ医薬品ーバイオシミラーや診療報酬を中心に. 2023 年度 バイオ医薬品等に関する品質関連研修講座 主催:レギュラトリーサイエンス財団 2023 年 1 月 31 日 (web)
- 4) 坂巻 弘之:(講演) ジェネリック医薬品の課題対策と今後に向けて. NPO ジェネリック医薬品協議会 2023 年度総会特別講演会 2023 年 5 月 30 日
- 5) 坂巻 弘之:(講演) 医薬品の迅速かつ安定的な供給のための流通・薬価制度に関する有識者会議報告書について. 一般社団法人新時代戦略研究所 INES 研究会 2023 年 5 月 25 日

[マスコミ等への出演, コメントーテレビ]

- 1) NHK 2023 年 5 月 12 日時事公論「薬不足! ? 不妊治療・脳梗塞の臨床試験への影響は?」 <https://www.nhk.or.jp/kaisetsu-blog/700/483196.html>
- 2) TBS 2023 年 5 月 7 日 The TIME
- 3) テレビ朝日 2023 年 5 月 9 日 グッド! モーニング
- 4) TBS 2023 年 7 月 13 日 The TIME
- 5) NHK 2023 年 7 月 22 日 NHK サタデーウオッチ9
- 6) テレビ朝日 2023 年 9 月 29 日 報道ステーション「利益読めないリスクある」製造ライン増やせない? インフル流行で“薬不足”深刻に」
- 7) 読売テレビ 2023 年 8 月 29 日「ジェネリック医薬品が足りない! 製造工場・研究所に潜入取材 見えてきたその理由とは…【かんさい情報ネット ten.特集/ゲキ追】」
<https://www.youtube.com/watch?v=O9c4YQFAeAQ>
- 8) NHK 2023 年 9 月 28 日 あさイチ「なぜ今薬局で薬不足?」
- 9) BS テレ東 2023 年 10 月 20 日 日経ニュースプラス9「深刻化する医薬品不足の裏側は?」
- 10) テレビ東京 2023 年 10 月 26 日 WBS

- 11) BS11 2023年11月2日 報道ライブインサイドOUT「薬が足りない！冬場の風邪にどうそなえる？」
- 12) テレビ朝日 2023年11月9日 羽鳥慎一モーニングショー「院古い例急拡大「3回感染」リスクも」
- 13) 日本テレビ 2023年11月11日 真相報道バンキシャ
- 14) テレビ東京 2023年11月15日 日経モーニングプラス FT「「薬不足が加速する相次ぐ不祥事に処方箋はあるか」
- 15) フジテレビジョン 2023年11月24日 めざまし8「医薬品不足が深刻ー感染症流行の中対策は」
- 16) 日本テレビ 2023年11月28日 ZIP!「空前の薬不足・・・なぜ」
- 17) テレビ朝日 2023年12月6日 報道ステーション「薬価引き下げを審議・・・薬不足の解消は」
- 18) CBS ラジオ 2023年11月14日 北野誠のズバリサタデー「手に入りにくい医薬品は4,000種類以上…ここまで不足する深刻な背景」
<https://news.goo.ne.jp/article/radichubu/life/radichubu-50345.html>
- 19) NHK 名古屋 2023年11月14日 News
- 20) TBS 2024年2月8日 The TIME「関心事ランキング：長引く薬不足 何が足りない？」
- 21) TBS 2024年3月20日 The TIME「追っかけタイム：はしかワクチン不足その理由は？」

[マスコミ等への出演、コメントー新聞、雑誌等]

- 1) 朝日新聞朝刊 2023年4月1日「けいざい+ 足りぬジェネリック⑤-加速する「勝ち目のないゲーム」
- 2) 日本経済新聞 2023年8月1日「後発薬使用8割超すー薬剤費抑制は道半ば」
- 3) 日経アジア 2023年8月2日「EV boom threatens supply of lifesaving medicine in Japan.」
- 4) 朝日新聞 2023年10月7日「医療機関の薬不足深刻化」
- 5) 読売新聞 2023年10月7日「薬不足 医療機関74%-せきどめなど1500品目」
- 6) 毎日新聞(夕刊) 2023年10月17日「深刻・・・風邪薬が足りない」
- 7) 週刊新潮 2023年10月26日号「薬がなくなるー日本を襲う未曾有の「医薬品不足」
- 8) アエラ 2023年11月13日号「薬が不足して綱渡り状態」
- 9) 週刊プレイボーイ 2023年11月13日号「日本の薬不足がさらに加速する残念過ぎる理由」
- 10) 日本経済新聞 2023年11月19日「後発薬、不祥事で不足続く」¥
- 11) 女性自身 2023年11月21日号「インフル急増なのに咳止め薬不足」
- 12) 日本経済新聞 2023年11月22日「薬価、安定供給なら優遇」
- 13) 朝日小学生新聞 2023年12月15日「かぜ薬が足りない！なぜ？」
- 14) 日本経済新聞 2023年12月25日「薬の備蓄・増産 官民で計画」
- 15) 朝日中高生新聞 2024年1月7日「ニュース捜査班「薬不足続く-その原因は？」
- 16) 読売新聞 2024年2月26日「医療ルネサンス シリーズ薬不足の裏側 品質置き去り生産加速」

7 学会等での活動

[発表]

- 1) 李 儀卿, 坂巻 弘之: 世界のバイオ医薬品, バイオシミラー開発と使用促進に関わる議論の最新動向. 日本ジェネリック医薬品・バイオシミラー学会第 17 回学術大会.2023 年 5 月 20 日・21 日 (那覇市) (韓国語, 日本語)
- 2) 亀池 彩乃, 田中 俊幸, 小堀 伸忠, 坂巻 弘之: 諸外国における医療用医薬品の供給・報告義務. 第 13 回レギュラトリーサイエンス学会学術大会.2023 年 9 月 8 日・9 日 (東京) (日本語)
- 3) 坂巻 弘之: バイオシミラーに関連する医療行政の現状と今後の動向.第 73 回日本病院学会. 2023 年 9 月 21 日, 22 日 (仙台)
- 4) 山本 一仁, 藤 重夫, 齋藤 翔太, 村田 達教, 水岡 崇, 大野 慎也, 犬走 直樹, 大嶋 智葉, 坂巻 弘之: 日本における未治療 DLBCL に対するポラツズマブ ベドチン+R-CHP 併用療法の費用対効果. 第 85 回日本血液学会学術集会.2023 年 10 月 13 日 15 日. (東京) (日本語)
- 5) 亀池 彩乃, 坂巻 弘之: 2 型糖尿病の背景因子の違いが医療費・薬剤費に与える影響の分析. 第 18 回国際医薬経済・アクトカム研究学会 (ISPOR) 日本支部学術大会. 2023 年 12 月 4 日 (東京) (日本語)

8 学内教育活動

- 1) ヘルスイノベーション研究科: 医療技術評価 (前期・後半)
- 2) ヘルスイノベーション研究科: 医薬品・医療機器開発論 (後期・前半)

14 その他

[企業との共同研究]

- 1) 東和薬品株式会社との共同研究「保健医療データ分析に関する共同研究」(研究代表) 第 13 回レギュラトリーサイエンス学会学術大会および第 18 回国際医薬経済・アクトカム研究学会 (ISPOR) 日本支部学術大会にて学会発表

[特別研究員受け入れ]

- 1) 株式会社矢野経済研究所 (研究テーマ: 医薬品流通に関する研究)
- 2) 東和薬品株式会社 (研究テーマ: 保険医療データに関する研究。[企業との共同研究] 参照)
- 3) セルトリオン・ヘルスケア・ジャパン株式会社 (研究テーマ: バイオ医薬品・バイオシミラーに関する研究) (新薬と臨牀. 72 巻 7 号 Page563-575 で論文公表)

[他大学との共同研究]

- 1) 東邦大学薬学部医療薬学教育センター薬事法学研究室 (平賀秀明助教)「患者宅への医薬品配送時の問題点と患者が許容できる配送時間に関する調査」共同研究 (Jpn J Pharm Health Care Sci 掲載)
- 2) 昭和大学薬学部病院薬剤学講座 (戸村和希助教)「本邦における PD-L1 高発現の進行非小細胞肺癌に対するペムブロリズマブ単剤療法対化学療法の費用効果分析」(投稿中)

[他大学出講による教育活動]

- 1) 慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科(非常勤講師):薬剤経済学「費用データ」
(2023年5月11日開講)
- 2) 岐阜薬科大学大学院(非常勤講師):レギュラトリーサイエンス特論「医療経済評価概論」(2023年10月3日開講)
- 3) 東京都立大学大学院健康福祉学研究科(非常勤講師):保健医療管理学「医療費と疾病管理」(2023年12月15日開講)